

第二次佐久市スポーツ推進計画【概要版】

1 計画策定の趣旨

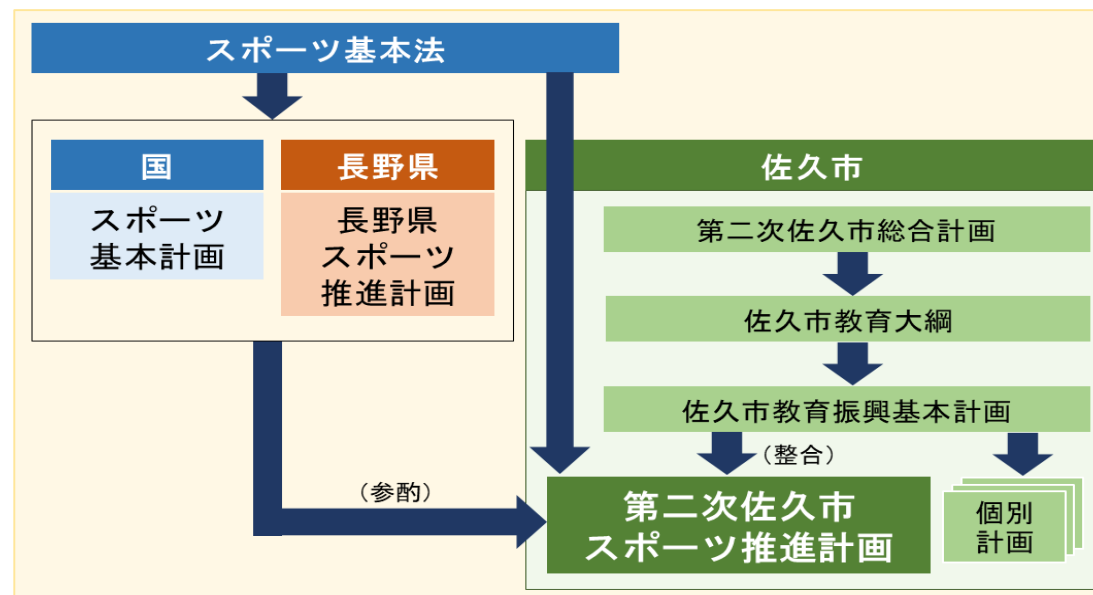
本市では、平成29年3月に5年間の計画である、佐久市スポーツ推進計画（以下「前計画」という。）を策定し、スポーツ振興施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

この間、少子・超高齢化に加え、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大」、「東京2020大会の開催」など、スポーツ分野を取り巻く環境は転換期を迎えており、市民意識の変化や新たなニーズが生まれています。

こうした状況に対応するため、前計画を見直し、令和4年度から令和8年度までの5年間に於けるスポーツ振興施策の推進を図る指針として、第二次佐久市スポーツ推進計画を策定します。

2 計画の位置付け

- ◆「スポーツ基本法」第10条第1項の「地方スポーツ推進計画」と位置付けます。
- ◆国の「スポーツ基本計画」と長野県の「長野県スポーツ推進計画」を参酌し、本市の特性を生かしたスポーツ振興施策を総合的かつ計画的に推進するための計画として策定します。
- ◆「佐久市教育振興基本計画」のスポーツ分野における個別計画として整合性を図ります。



3 本計画におけるスポーツの捉え方

前計画から、自ら身体を動かして行う『する』スポーツ、競技を観戦する『みる』スポーツ、スポーツ大会の審判やスタッフなどとして参加する『ささえる』スポーツ、階段の上り下り、職場までの徒歩や自転車での通勤、ラジオ体操、散歩など日常生活における『健康のために意識的に行う身体活動』をスポーツとして捉えます。

本計画では、国のスポーツ基本計画を参酌し、次の要素を加えます

- ◆スポーツは、『する』『みる』『ささえる』という様々な形での『自発的な』参画を通して、人々が感じる『楽しさ』や『喜び』に根源を持つ身体活動
- ◆こうした『楽しさ』や『喜び』を得られる身体活動を通して、心身の健全な発達、健康・体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心などの精神の涵養等を達成できるもの

4 計画の基本的な考え方

第二次佐久市総合計画で本市が目指す将来都市像である「快適健康都市 佐久」を実現するため、基本理念、目指す市民像、数値目標、基本目標を設定し、スポーツ振興施策を展開します。

(1) 基本理念（佐久市教育大綱における基本理念）

生涯にわたり主体的・創造的に学び、生きる力を育む人づくり、まちづくり

(2) 目指す市民像（佐久市教育大綱における基本理念）

生涯にわたり学び、互いに支え合い、輝き続ける市民

(3) 数値目標

本計画の基本理念と目指す市民像の実現に向け、数値目標を設定し、スポーツ振興施策を展開します。

市民のスポーツ施策に関する満足度

基準値（令和3年度）31.1%

目標値（令和8年度）45.0%

(4) 基本目標と成果指標

数値目標の達成のために4つの基本目標を設定し、分野ごとにスポーツ振興施策を展開します。

基本目標1 健康で活力あるスポーツライフの推進

成果指標	基準値（令和3年度）	目標値（令和8年度）
成人のスポーツ実施率（週1日以上）	45.8%	70.0%

出典：「令和3年度 佐久市民スポーツに関するアンケート調査」による

成果指標	基準値（令和3年度）	目標値（令和8年度）
スポーツをすることが好きな児童生徒の割合	86.1%	95.0%

出典：「令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（小学校5年生、中学校2年生対象）」

基本目標2 スポーツを安全で気軽に楽しめる施設環境の整備

成果指標	基準値*	目標値（令和8年度）
体育施設の延べ利用者数	760,000人	830,000人

出典：「佐久市教育要覧」

*基準値は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成27年度から令和元年度までの5か年平均値とする。

また、令和3年度の市営武道館閉鎖、令和4年度からの駒場公園の内、プール、テニスコート、弓道場の所管替えを考慮する。

基本目標3 スポーツを支える団体の支援と競技力の向上

成果指標	基準値*	目標値（令和8年度）
全国大会等出場激励金交付件数	42件	52件

出典：「主要施策の成果報告書」

*基準値は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成27年度から令和元年度までの5か年平均値とする。

基本目標4 スポーツを通じた交流の促進と地域の活性化

成果指標	基準値*	目標値（令和8年度）
スポーツ合宿受入れ人数	1,500人	2,500人

出典：スポーツ合宿の受入れ実績による

*基準値は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成27年度から令和元年度までの5か年平均値とする。

5 計画の推進に向けて

(1) 計画の推進体制

本計画の実現に向けて、ホームページや広報誌など周知を図り、市民、関係機関、関係団体、行政が連携、協働しながら一体となって推進を図ります。

(2) 計画の進行管理

本計画の進行管理に当たっては、「PDCAサイクル」の考え方を基本とし、佐久市スポーツ推進審議会等において、市民アンケートや各種調査のほか、施策の実施状況や数値目標などを点検、評価し、計画の適切な進行管理に努めます。

第三次佐久市スポーツ推進計画策定スケジュール（案）

	令和8年度																																												
	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月											
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下												
スポーツ課	→						市民アンケート実施、結果分析			→			骨子案作成			→						素案作成			→						計画（案）作成														
議会																																													
議会																																													
教育委員会	→			委員委嘱議案提出（定例会） 計画見直し概要説明（協議会）						→						骨子案審議			→						計画素案審議			→						計画（案）審議 計画策定											
企画調整委員会																																													
企画調整委員会																																													
推進審議会																																													
推進審議会							委員改選 計画策定諮問									→			骨子案審議									→			計画素案審議			→			計画（案）審議			→			答申		
市民参加等																																													
市民参加等																																													
	→												骨子案について 市民意見公募（パブリックコメント）						→						計画素案について 市民意見公募（パブリックコメント）																				

第三次佐久市スポーツ推進計画に係るアンケート調査について

1 目的

「第二次佐久市スポーツ推進計画」は、本審議会等での審議を経て、令和4年度から令和8年度までの5年間におけるスポーツ振興施策の推進を図るため、令和4年3月に策定された。

更なるスポーツの推進を図るため、令和8年度に第三次佐久市スポーツ計画を策定するに当たり、市民アンケート調査を行うことにより第二次計画の進捗を計るとともに、第三次計画の基礎資料とする。

2 調査

(1) 調査対象

佐久市内に在住の10歳以上の市民

(2) 調査方法

無作為で抽出した1,000名に郵送でアンケートを依頼。オンラインでも回答できるように、フォームを作成し、QRコードを添付する。

(3) 調査項目

令和3年度実施のアンケート調査に準じて、「成人のスポーツ実施率」に関わる項目など

- ・年齢、性別、職業、居住地域
 - ・この一年間で運動やスポーツをどの程度の頻度で行っているか
 - ・運動やスポーツを行う目的
- など（令和3年の調査では、全31項目の質問）

(4) 予定

実施：令和8年4～5月（約1か月間）

公表：令和8年7月

(5) 課題

郵送による調査のほかにも、市公式LINEによって幅広く呼び掛けるなど、回答率アップを目指す。

参考1：令和3年実施アンケート調査

調査対象	令和3年4月1日を基準日として、住民基本台帳から無作為に抽出した10歳以上の市民1,000人
調査方法	郵送方式
調査期間	令和3年4月30日～5月28日
回答数	427件（男性191人、女性229人）
年代	10代 43人（10.1%） 20代 25人（5.9%） 30代 37人（8.7%） 40代 60人（14.1%） 50代 76人（17.8%） 60代 87人（20.4%） 70代以上 95人（22.2%） ※無回答があるため、合計は100%にならない